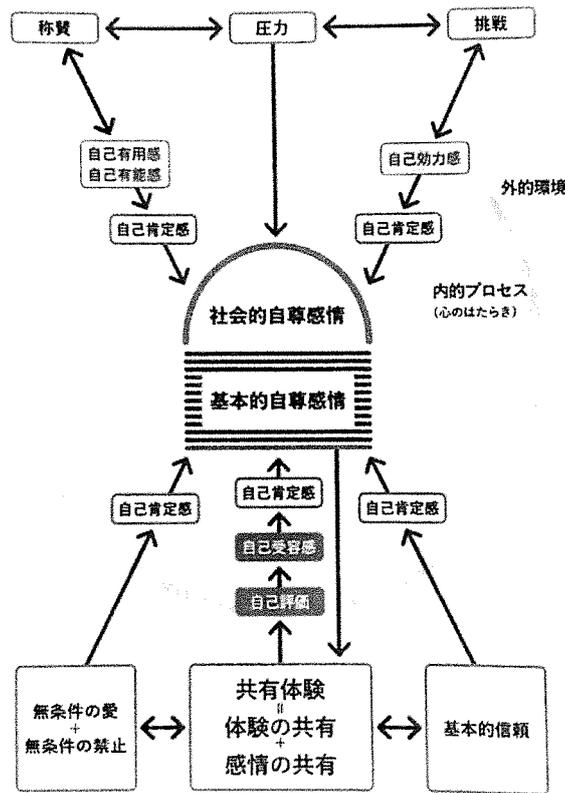
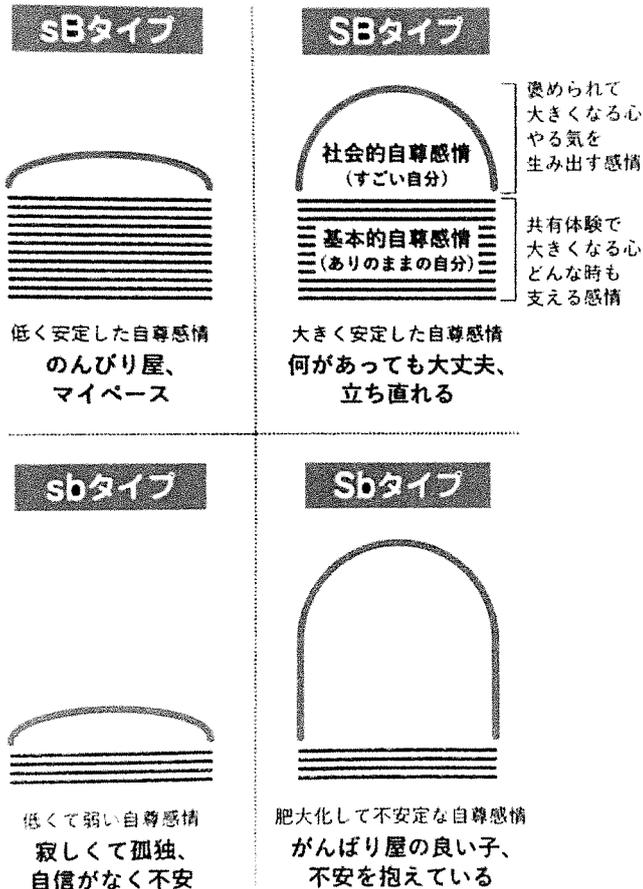


図：共有体験と内的プロセス・モデル



by ©G.D.O. Iaku, Ph.D

図：自尊感情の四つのタイプ



不適切な行為(例)

※横断指針 P 8 を元に作成

事業者があらかじめ業務上必要であると認められた場合及び緊急事態を除く

- ・ 児童へ不必要または過度な接触を行う
(必要以上に長時間抱きしめる、一般的でない抱き方になっている等)
- ・ 不必要に児童と密室で二人きりになろうとする
(用務がないのに別室に呼び出す)
- ・ 児童と私的な連絡先 (SNS アカウント・メールアドレス等) を交換
SNS 等で個人的なやりとりを行う
- ・ 児童の容姿等を過度に褒める
- ・ 私的に児童と学童外で会う
- ・ 不必要に児童を 1 対 1 になる状況で車に乗せる
- ・ 保護者の承諾がないまま保護者不在時に児童の自宅で二人きりになる
- ・ 児童を自宅に招く
- ・ 業務上求められる活動の目的以外で、私的に児童の写真や動画の撮影を行う
- ・ 児童にマッサージをする
- ・ 児童を膝に乗せる、肩車する、おんぶする 等
- ・ 更衣や宿泊を伴う活動で、児童と従事者が二人きりで更衣室やお風呂等を利用する
- ・ 更衣をする場所を設けずに、不特定多数の人の目がある中で児童に更衣をさせる
- ・ 排泄、入浴、着替え等において児童が自らやりたい意思を示している中で、わざわざ介助に入る

▼留意点▼

- ・ 現場が過度に委縮することがないよう留意しつつ、児童への関わり方に関して具体的に検討・議論し共通認識を形成することが有効と考えられる。
- ・ 児童から身体的接触を伴う行為を求めてきた時、愛着に課題がある児童などの場合には無下に断ることが適切ではない場合も想定されるが、性暴力の疑いが起こらないような形かつ児童の依存が起きにくいようスキンシップを工夫することも考えられる。
- ・ やむを得ない状況下で上記の行為を行う場合 (児童と 1 対 1 になる状況で車に乗る等) は組織的に情報共有しながら行うなど歯止めをかけるルールを定めて運用することが求められる。
- ・ 「性暴力に該当しない行為」であっても、児童の人としての尊厳を踏みにじる行為になり得ることに留意することが重要である。

性暴力（例）

※横断指針P 7を元に作成

事業者があらかじめ業務上必要であると認められた場合及び緊急事態を除く

◆犯罪に該当し得る行為

- ・性交、性交に類似する行為をする、そうした性的行為の強要・教唆・ほう助をする（性交・口腔性交・肛門性交・身体の一部や異物の挿入）
- ・わいせつ行為をする、そうした性的行為の強要・教唆・ほう助をする（性的部位を触る・自身の性的部位を触らせる・キス・抱きつく等）
- ・自身の性器を見せる
- ・わいせつ目的で会うことを要求する、わいせつ目的で会う
- ・児童買春、児童買春に関わる行為をする（売買間を取り持つ等）
- ・児童ポルノの所持、提供等をする
- ・裸等の性的な画像や写真を送るよう強要する、その画像等をネットに配信する
- ・性的な被写体として撮影する
- ・着替え、トイレ、入浴等で、通常隠されている身体、下着を不必要にのぞき見たり、その場面を盗撮する
- ・児童に裸等の性的な画像や写真を見せる、送りつける
- ・介助としては不必要であるにも関わらず、介助と称して不適切な性的部位の接触を行う
- ・排泄の失敗に対して懲罰的に下半身を裸にして放置する
- ・排泄や着替えの介助がしやすいという目的で、下半身を裸にしたり、下着のままで放置する
- ・障害のある児童に対して人前で排泄行為をさせる、おむつ交換をする

◆犯罪に該当するとは限らないが性暴力に該当し得る行為

- ・児童にわいせつなことを言ったり、わいせつな話をするようにお願いする（SNS・メールのやり取りも含む）
- ・児童の前で執拗にわいせつな言葉を発する、または会話する
- ・児童のプライベートパーツに関する身体的特徴、第二性徴（勃起・射精・月経・発毛等）についてからかう
- ・性的なうわさ（プライベートパーツに関わる身体的特徴や月経、初体験等の話）の流布

※上記はあくまで例示であり、実際に個別の事案で犯罪が成立するか否かは司法機関において判断されるものである。例示にとらわれることなくkin対応を検討すること。

ケースシート

		No.	記載者	
日時	年 月 日 ()			
	～ 対応時間 分			
本人の 情報	<input type="checkbox"/> 本人	よみがな	<input type="checkbox"/> 本人以外からの聴取 名前() 関係性:	
		名前		
	性別	女・男・その他()		
	年齢	歳 年生		
被害 内容	<input type="checkbox"/> レイプ	<input type="checkbox"/> 挿入あり	被害日時	年 月 日 時 <input type="checkbox"/> 不明
	<input type="checkbox"/> 強制わいせつ	(膣・肛門・口)	時間経過	～72時間・～1ヶ月・～1年・1年～・10年～・不明
	<input type="checkbox"/> 性虐待	<input type="checkbox"/> 接触のみ	けがや出血・痛み	なし・あり()
		<input type="checkbox"/> 接触なし	被害にあった場所	
	<input type="checkbox"/> デートDV	<input type="checkbox"/> 不明	加害者との関係	
	<input type="checkbox"/> その他	()	警察へ通報・相談	済()警察署・未・しない
	<input type="checkbox"/> 不明		医療機関受診	済(病院名)・未・希望なし
			精神症状	恐怖・不安・不眠・フラッシュバック・その他()
情報共有(日づけと担当者名) 1:家族・親族() 2:友人() 3:学校内() 4:児童相談所() 5:相談機関() 6:警察() 7:弁護士() 8:医療機関() 9:その他				
【被害内容】 黄マーカーの部分のみ把握する。他の情報は本人の語った言葉で記載する。				
引き継ぎ事項・コメント				

みなさんへアンケート

あなたは、_____での生活の中で、だれかから
(^{おとな}大人から・^{ほか}他のこどもから) ^{つぎ}次のようなことをされ
たことがありますか？ ^か書きたくないと ^{おも}思った人は ^{ひと}書か
なくてよいです。 はい・いいえのどちらかに○してね

① いやなのに・または ^{ふあん}不安な ^{きも}気持ちになるのに ^{からだ}体を
さわられた。さわらせられた、^{からだ}体を見られた、^み見さ
せられた。エッチな ^{しゃしん}写真を ^{おく}送るように ^い言われた

はい ・ いいえ

② エッチなことを ^い言われた、^{からだ}体のことについていや
なことを ^い言われたり、からかわれたりした

はい ・ いいえ

③ あなたのまわりに①や②のようなことで ^{こま}困ったり
^{ともだち}なやんだりしている友達はいますか？

はい ・ いいえ